

# 「懐かしの例会場にて AED の寄贈成る」

## 宇部西ロータリークラブ

平成 23 年 11 月 15 日に、ヒストリア宇部にて職場例会を開催しました。宇部西ロータリークラブは現在、ホテル河長が例会場となっていますが、創立当初の例会場は今回、職場例会として開催した「写真の場所」でした。

この例会場は昭和 15 年に高名な建築家の村野藤吾さんが設計して立てられた「宇部銀行本店」の 2 階会議室です。戦中に山口銀行宇部支店として引き継がれ、昭和 35 年 6 月～43 年 3 月までの間、例会場として使用していました。

この建物は 2008 年に山口銀行から宇部市に寄贈され「旧宇部銀行館ヒストリア宇部」となり、市民が交流する総合コミュニティーホールとして生まれ変わりました。

この程、本クラブは、ロータリー財団の地区補助金委員会に申請し、選出された「AED」をこの場所に寄贈しました。当日は、宇部市の久保田后子市長に本クラブの有田幸一会長から「AED」が贈呈され、宇部市より感謝状を頂きました。

それにしても、当時のチャーターメンバーはいませんが、その 2 世、3 世の会員にとっては、何となく懐かしい気分を味わったひと時でした。

左の写真は、有田会長が久保田市長に AED を贈呈している様子。右の写真は久保田市長より感謝状を頂いている様子です。

